

少年は町の未来 夢に向かって力をつけよう ～少年教育推進目標～

湧別町・新篠津村友好都市交流事業が開催されました

8月6日から8日にかけて、湧別町と新篠津村の子どもたちによる交流事業が行われました。湧別町からは30名の児童・生徒が参加し、新篠津村からは10名の児童が参加しました。

初日は、グループに分かれてカレーライス作りにチャレンジ。材料の準備から調理、片付けまで全部自分たちで行いました。失敗もありましたが、自分たちで作ったカレーはおいしく、残すことなく、完食しました。



2日目は、モルック大会（湧・新杯）や北海道グリーンランドで体験交流を実施。ジェットコースターでは新しくできた友達と一緒に大声を出し、終始盛り上がりを見せ、仲を深めていました。

3日目は、惜しまれつつも全員でお別れ会を行い、再会を誓いました。湧別からの参加者はファイブスター（旭川）で昼食を取り、旭山動物園の見学を予定していましたが、雨天のため旭川科学館サイパルに変更して科学体験を行い帰宅しました。



明日の元気は、きょうのスポーツからみんなで体を動かし楽しもう ～スポーツ振興の推進目標～

第3回チャレンジスポーツスクール（キャンプ）

8月1日から2日、湧別屋内ゲートボール場にてチャレンジスポーツスクール（キャンプ）を行いました。

スポーツ推進委員の皆さんを中心にしっぽ取り鬼ごっこなどのレクリエーションを実施。宿泊のテント設営や夕食準備は、保護者の皆さんにもお手伝いいただき、協力して行いました。夜には、すいか割り競争や花火を実施。夜の活動は新鮮で、友達とはしゃいだりと充実した体験となりました。



泳げるようになりました～夏の短期水泳初級教室～

8月6日から8日、湧別プールにて夏の短期水泳初級教室が開催され、町内義務教育学校1年生～3年生28名が参加しました。

教室では、参加者のレベルに応じてグループ分けを行い、泳げない児童や水が怖いと感じている児童も一緒に泳ぐ練習を行いました。最終日には、水を怖がっていた児童が、自分から顔に水を付けるなど、3日間で成長を感じる場面もたくさんありました。



高齢者は町の知恵袋 豊かな経験を地域で生かそう ～高齢者教育推進目標～

チューリップ生きがい大学「上湧別学園視察」

チューリップ生きがい大学では8月5日に町内3校目の義務教育学校「上湧別学園」へ視察に行ってきました。湧別町では、上湧別学園が開校したことにより、町内すべての学校が義務教育学校となり、1年生から9年生の児童・生徒がともに学んでいます。

初めに、早川大介校長先生の案内で校舎内を見学しました。職員室には大型のモニターが設置され、一日の予定や職員の動向がひと目でわかるようになっています。

また、各教室にはエアコンが設置され、今年のような猛暑でも安心して学習に集中できる環境が整えられていました。体育館では部活動の生徒が活動していましたが、体育館でも大型の冷風機で熱中症対策がとられていました。

続いて、校長先生から上湧別学園の経営方針や児童・生徒の様子についての話があり、普段の授業では児童・生徒の「学び合い」が重視され、各教室の机の並びもグループごとに交流できる環境になっていました。タブレット端末が日常的に活用され、夏休みの課題の進み具合も端末で分かるそうです。

芸術・体育系の教科は後期課程の先生が専門性を生かして、全学年の指導をするなど前期課程と後期課程の先生方の連携が取れているのも義務教育学校の良さです。



「わくわくゆうふいっと。」～No.3～ 運動指導職員 三浦 茉畝

7月・8月の「ゆうふいっと。」「ゆうふいっと。プラス」はこんなことしました

1)「ゆうふいっと。」～疲れ知らずの体を手に入れよう～

体の中で大きい筋肉（太ももやお尻）をトレーニングし、代謝アップを促しました。ストレッチは毎回繰り返しているもので、正しい姿勢が定着している様子でした。



2)「ゆうふいっと。プラス」～究極の筋力トレーニング part 1～

大胸筋や大腿四頭筋などの部位を中心に、トレーニングを行いました。特に大腿四頭筋は体の中でも大きい筋肉でありダイエット効果も期待できます。トレーニング中は西田トレーナー（株式会社PHYSIT）から、間違ったやり方には指摘などもあり、効果的な筋肉トレーニングができました。



運動を始めたい方など、ホームページからお気軽にお申込みください。



ホームページ

成人は町の太黒柱 すすんで地域に携わろう ～成人教育推進目標～

第49回湧別町民大学が開講中です。



第2回 9月27日 (土)

開場：12時30分 開講：13時00分

すごう よしみ
菅生 好身 氏

賢く穏やかになる食“福むすび神美カミ結びの会”代表
『笑いだらけの子育て自分育て時々夫育て』

大阪府大阪市出身。俳優・歌手 菅田将暉を長男とする3兄弟の母。次男、マルチクリエイターこっちのけん。三男、俳優 菅生新樹。東京・大阪で美と健康サロンを経営。食育と子育てに関する相談や夫婦問題のカウンセリング、講演会やセミナーなどを行う一般社団法人ライフバランス協会代表理事として活躍している。著書「3兄弟のあしあと」(辰巳出版)。



第3回 10月7日 (火)

開場：18時30分 開講：19時00分

すぎや けんし
杉谷 拳士 氏

株式会社 ZENSHIN CONNECT 代表取締役

『前進の心得』

東京都出身。2009年に入団テストを経て日本ハムファイターズに入団。球界きっての愛されキャラとして多くの野球ファンを魅了した。在籍14年、2022年に現役引退し、2023年4月3日に株式会社 ZENSHIN CONNECT を設立。スポーツリポーターやタレント活動のほか、全国でスポーツ振興を目的とした講演会や出前授業などを行っている。

【会場】湧別町文化センターTOM
住所：湧別町中湧別中町3020-1

【対象】一般(町外の方も受講できます)
※小中学生は、成人の同伴が必要です。

【申込】電話申し込みの他、ホームページから
でも申し込みができます。



湧別町民大学

(湧別町公式ホームページ内サイト)

【受講料】全5回共通 1,000円
1回のみ 500円

※義務教育学校PTA会員
高校生以下無料

【ご連絡】湧別町民大学実行委員会
事務局 社会教育課内

TEL 01586-5-3132

芸術・文化は未来を生きるヒント ～創造力と豊かな心を育てよう～

子ども木工教室が開催されました

8月5日、町内義務教育学校1年生から6年生を対象に老人憩いの家にて、子ども木工教室が開催され、11名の参加がありました。

講師には木工サークル（代表 山口厚子さん）の皆さんにご協力いただき、木製のこいのぼりのオブジェを作成。参加者は、糸のこを使用して形を切り出し、サンドペーパーで表面を磨き、ニスを塗って仕上げました。完成された作品に児童も満足しており、世界に一つだけの作品となりました。



■お詫びと訂正

先月号（8月号）4ページに掲載いたしました、教育委員会委員に係る記事におきまして、記載した職名に誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正し、改めて記事を掲載いたします。

現在の教育委員会は、次のとおりです。

【敬称略】

職 名	氏 名	住 所	職 業	任期年月日
教 育 長	阿 部 勉	栄 町	—	令和 8 年 3 月 20 日
教 育 長 職務代理人	岩 佐 雅 弘	緑 町	神 官	令和10年11月30日
委 員	井 上 久 恵	上湧別屯田市街地	自営業	令和 9 年 11 月 30 日
委 員	喜 多 友 美	芭 露	看護師	令和 8 年 11 月 30 日
委 員	中 川 悠 一	北兵村一区	自営業	令和 7 年 11 月 30 日

リレーエッセイ

図書館協議会委員さんのある一日 第177回

この前ニュースを読んでいると「ごんぎつね」の読めない小学生との表題。日本名作昔話「ごんぎつね」はイタズラ好きな子ぎつねが、兵十とのすれ違いから悲しい結末を迎える物語。

記事の内容を読むと「ごんぎつね」の文章で、「ごん」が目にしたのは「大きななべの中で、何かぐつぐつ煮ている」を誤読する一部の小学生が「死んだ母を鍋に入れて煮ている」「死体を煮ている」と真剣に答えた。記事の内容にびっくり。自分の記憶で、母を煮る内容があったのかしらと再読。話の前後を読むと、これは葬式に参列する人々に振る舞う料理を作っている描写。

自分が小さい時の葬式は黒飯・煮物・汁物等大鍋で近所の人が作り、お通夜の後、参列者に食事や飲み物を振る舞い、故人を忍ぶ食会を思い出します。

コロナ禍前後から家族葬等簡素な葬式が多く、こども達の葬儀文化への理解・経験不足と、国語力・物語理解力の低下は家庭での読み聞かせも関係があるのかなと感じました。

図書館協議会委員 三澤 祥弘

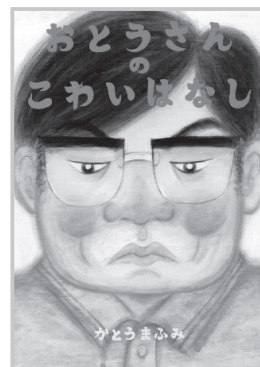
図書館は町民の憩いの場 みんなで学び楽しもう ～図書館活動推進目標～

絵本原画展「おとうさんのこわいはなし」開催のお知らせ

絵本作家 かとうまふみさんの絵本原画展を下記の期間開催します。

作品は「おとうさんのこわいはなし」です。

この絵本は昭和のお父さん像を思わせる、ちょっと不器用だけど愛情深い父親と、ちょっぴりお父さんが怖いけど大好きな娘たちの関係を描いた作品です。



■期 間：10月4日（土）から10月18日（土）

■会 場：中湧別図書館

■開館時間：10時00分から18時00分

■休 館 日：毎週月曜日

「第49回湧別町民大学講師著作本展示」を開催しています。

中湧別図書館と湧別図書館では、各講師の著作本をそろえ展示紹介しています。気になる著者の方や本がありましたら図書館へお問い合わせください。

講演日	講 師	タイトル
9月16日（火） ※講演は終了しています。	おぎはら ひろこ 荻原 博子 氏	年金だけで十分暮らせます ほか
9月27日（土）	すごう よしみ 菅生 好身 氏	3兄弟のあしあと
10月 7日（火）	すぎや けんし 杉谷 拳士 氏	（著作本なし）
10月29日（水）	やまもと めい 山本 命 氏	松浦武四郎入門
11月21日（金）	つばた としお 坪田 敏男 氏	日本のクマ

中湧別図書館「読み聞かせ会」のお知らせ

【日 時】10月 4日（土） 13時30分から14時00分

10月18日（土） 13時30分から14時00分

【場 所】中湧別図書館 おはなしコーナー

10月の図書館休館日

6日（月）、13日（月）、20日（月）、27日（月）、31日（金）

*図書館休館日に返却される方は、玄関にあるブックポストをご利用ください。

【開館時間】10：00～18：00

【貸出冊数】ひとり何冊でも借りられます。

【連絡先】中湧別図書館 電話 2-3150

lib-n@town.yubetsu.lg.jp

【貸出期間】2週間

湧別図書館 電話 5-3122

lib-y@town.yubetsu.lg.jp

埋蔵文化財シリーズ86

擦文文化と骨

シブノツナイ竪穴住居群で
見つかった動物の骨

博物館だより

—ふるさと館 JRY・郷土館—

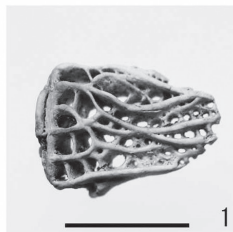
【188号】

竪穴住居跡で採取した土壌を分析した結果、様々な植物の種や実、動物の骨が見つかりました。カマド周辺の焼けた土から出土したため、調理や加工の際の混入や、食べ残しが燃えたものだと考えられます。今回は動物の骨について紹介します。

サケとウグイが人気食材？

まだ作業の途中ですが、科や属が同定できたものは13点あります。ほとんどが魚の骨です。写真の1・5・6はサケ科椎骨、2はサケ科犬歯状歯、4はウグイ属腹椎です。3は種と部位が不明ですが哺乳類のもので、この他にも、分類不能ではありますが焼けた骨がたくさん見つかっています。

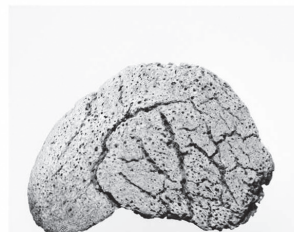
まだまだ同定を終えていない骨が多くあるので、今後新たな種類の骨が発見される可能性があります。作業が完了したらまとめて報告いたします。楽しみにお待ちください。



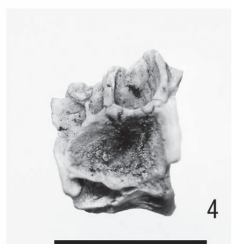
1



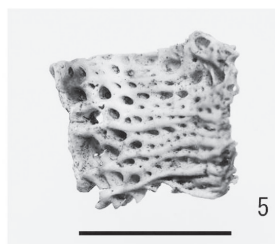
2



3



4



5



6

写真 シブノツナイ竪穴住居群で出土した動物の骨
(スケールバーは3mm)

遺跡調査報告会を開催します
「サロマ湖周辺の2つの竪穴住居群」

湧別町が行ってきた6年間の調査成果と、外部講師による最先端の研究を紹介します。ぜひご参加ください。

【題目】①シブノツナイ竪穴住居群の調査総括速報 (20分)

②大島遺跡群の発掘からわかる擦文文化 (50分)

【日時】11月1日(土) 13時30分から15時00分

【講師】①ふるさと館 JRY・郷土館 学芸員 林 勇介

②東京大学大学院 教授 熊木 俊朗

【場所】ふるさと館 JRY

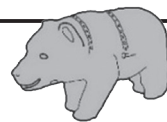
【定員】50名

【申込】電話 2 - 3000 (期日: 10月30日(木) 16時まで)

参加無料
(事前申込が必要です)

熊本教授は北海道新聞にもよく出ていらっしゃるの、ご存じの方も多いと思います。

長年行っている北見市常呂での発掘調査成果をご紹介いただくと共に、サロマ湖周辺の擦文文化の特徴についてお話しいただきます。



湧別町生涯学習情報「湧く湧く」 2025年9月号 No.188

編集発行…湧別町教育委員会 社会教育課 〒099 - 6404 北海道紋別郡湧別町栄町219 - 1
<https://www.town.yubetsu.lg.jp/>

印刷…林印刷所(中湧別北町) 発行…令和7年9月25日

記事へのお問合せは下記へ

*社会教育課社会教育グループ…電話: 01586 - 5 - 3132 FAX: 01586 - 5 - 3710
メール: shakyo@town.yubetsu.lg.jp

*湧別図書館……………電話: 01586 - 5 - 3122 FAX: 01586 - 5 - 3256

*中湧別図書館……………電話: 01586 - 2 - 3150 FAX: 01586 - 2 - 3190

*ふるさと館 JRY……………電話: 01586 - 2 - 3000 FAX: 01586 - 2 - 3200